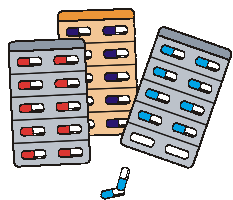




お薬はどこに保管すれば良いのですか？



お薬は直射日光が当たらず湿気の少ないところに保管しましょう。

【 なぜ日光や湿気などを避けなければいけないの？ 】

お薬は日光が当たっている所や、湿気の多い場所、温度が高い場所では変質して効きめが悪くなったり、細菌などが繁殖してしまうことがあるからです。

【 使用前に必ず手洗いをして清潔に取扱いましょう 】

目薬、塗り薬、シロップ剤など一つの容器から何度も使用のお薬は、特に汚染を受けやすいため、使用前に必ず手を洗うなど清潔に取り扱うことも大切です。

【 勝手に自己判断して服用してはいけません！ 】

医師は、処方(指示)したとおりに患者さんがお薬を服用していることを前提に診察しています。患者さんご自身の判断で、飲む回数を増減させたり、中止したりしてしまうと、副作用が生じたり、期待効果が現れないなど、診察に影響を及ぼす可能性がありますので、自己判断での服用はやめましょう。

【 お薬の併用は副作用の心配がありますので注意しましょう 】

病院や診療所、調剤薬局で出された薬とドラッグストアなどで買った市販薬は、分けて保管し、名称を「**お薬手帳**」に記載しましょう。副作用や相互作用を防ぐには、まず服用しているお薬の記録(薬歴)を医師・薬剤師に知らせることが大切です。



お薬を正しく使うのは患者さん自身です。
お薬についてご質問のある方は、お気軽にお尋ねください。

